

2014年度群馬県卓球ベテラン会総会議事録

期 日 2014年5月11日(日) 15:30~17:20

会 場 みなかみ 上牧温泉 辰巳館

出席者 針谷正紀、高見澤隆、都野實、中野源一、石田正太郎、村田隆、若林孝範、湯浅正幸、佐々木修一、金井正巳、市川英、長谷川喬、高橋茂樹、坪井徳一、岡田貴史、松井賢子、上原義幸、谷川一夫、井上純市、相崎素子、武藤友美、木村文恵、栗原和子、羽鳥和典、井上和三、市村順子、青山博幸、大貫千都子、小倉幸子、大澤正道、木村順年、武田勝利、小林公子、田中美代子、岩井孝夫、岩崎桂治(36名)

司会・記録 若林孝範事務局長

1 開会の辞 高見澤隆副会長

2 挨拶 針谷正紀会長

- ・本会が始まってから48年目になる。「弁当付き」という初回からの伝統は守りつつ、今では年13回の大会を開催するなど大きく発展してきた。これは役員の皆様をはじめ、参加する選手や多くの卓球関係者のお陰である。
- ・この間、卓球愛好者のニーズに応えることで様々な創意工夫をしながら、集団的な力を結集し、活動が充実してきたと思う。
- ・卓球をやっていくにはまず自分が健康でなければならない。2つ目は卓球が好きでなければならない。3つ目は卓球の競技力がある程度ないと難しい。さらに家庭の理解、一定のお金がないとだめだ。この5つのなかでもやはり体の健康が最も大切だと思う。
- ・3カ年計画で東日本大震災の支援活動を行ったが、皆さんのお陰で、寄付金総額は1215000円になった。これは全国の卓球組織の中でもトップだと思う。上毛新聞愛の募金にも毎年50000円寄付している。

3 議長選出 若林孝範事務局長

4 議事

(1) 2013年度事業報告 村田隆理事長

- ・2014年度群馬県卓球ベテラン会総会議案書による

(2) 2013年度収支報告 市川英会計担当理事

- ・2014年度群馬県卓球ベテラン会総会議案書による
- ・第67回強化リーグ大会の残金を66791円に訂正。

(3) 2013年度会計監査報告 村田隆理事長

- ・2014年度群馬県卓球ベテラン会総会議案書による
- ・筑井幸一監査が事情で欠席のため村田隆理事長が報告。

(4) 2014年度事業計画案(予算案含む) 村田隆理事長

- ・2014年度群馬県卓球ベテラン会総会議案書による
- ・第78回強化リーグ大会を12月21日(日)から12月27日(土)に変更。
- ・11月16日(日)の拡大役員会を理事会に変更。

(5) 2014年度~2015年度役員について 針谷正紀会長

- ・2014年度群馬県卓球ベテラン会総会議案書による

5 討議

(1) 第2回全国ベテランオープン卓球ぐんま大会に関連して

・競技役員について (案)

競技委員長 村田隆、審判長 若林孝範、進行委員長 井上純市、記録委員長 中里修、
記録副委員長 岩井孝夫、会場委員長 瀬間勝利、会場副委員長 高橋茂樹、式典委員長 大澤正道、
放送委員長 相崎素子、掲示委員長 岩崎桂治、受付委員長 小林公子

- ・第2回実行委員会を5月17日に、第3回実行委員会を6月14日に開く。
- ・前回の反省で受付の仕方を改善しなければならない。今回は個人受付としたい。シングルスのみ、ダブルスのみ、両方出る人を区別した受付表を作る必要がある。
- ・前日の夜に第一ミーティングルームを確保した。袋詰めを行いたい。
- ・協賛金のお願いをすることにしたい。ニツタク等いくつかすでに内定している。今まで行っていた4月の段階からの協賛金はやめて、この大会に集中したい。現金の授受のない協賛はこれからもあり得る。
- ・ダブルスで2種目に参加できるようにできないか。→ 後日討議とするが実施は難しいのではないか。
- ・実年齢より若い種目に出たい人がいる。→ 後日討議とする。

(2) 群馬県マスターズ卓球大会と群馬県ベテラン卓球大会におけるラージボール卓球の種目等について

- ・ラージ担当の牧理事から詳細な要望があったが、できるものとできないものがある。
- ・今年の4月のマスターズ大会で賞状の数が117だ。このくらいが限度である。
- ・シングルスで80歳代、ダブルスで150歳以上を加えたらどうか。

(3) 群馬県マスターズ卓球大会と群馬県ベテラン卓球大会における参加資格について

- ・参加資格があるのか疑わしい人が何人かいる。
- ・在住、在勤を自分に都合がいいように解釈する人がいる。
- ・要項でしっかりと定義したらどうか。
- ・在クラブが削除されたことを知らないで申し込んだ人もいる。
- ・個々に確認するしかないのではないか。

(4) 群馬県卓球協会との関係について

- ・粘り強く何らかの接点を見つけ、同じ歩調がとれる方向で努力してもらいたい。最終的には群馬県卓球協会の中の部会に入るのが望ましい。
- ・いろいろな経緯があり、登録の問題もあるので、簡単には済まない。悩ましい問題ではある。
- ・全国ベテランオープン卓球ぐんま大会の後援はお願いする方向で進んでいる。

(5) 役員の個人情報について

- ・議案書では市区町村名までとするのが妥当ではないか。
- ・別途住所録を作って必要な人がそれを利用することにしたい。

6 閉会の辞 都野實副会長